

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)カインズ交野店	階数	地上1F
建設地	大阪府交野市星田北二丁目	構造	S造
用途地域	市街化調整地域、防火指定なし	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2018年3月26日
敷地面積	20,844 m ²	作成者	加茂 秀明
建築面積	9,475 m ²	確認日	2018年3月26日
延床面積	9,475 m ²	確認者	岸 裕之

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただき、外観写真等貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:☆☆</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 71% ③上記+②以外の 71% ④上記+ 71%</p> <p>0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>建物高を8.35m程度と低く抑え圧迫感を与えない様に配慮。また、建物内売場に間仕切壁を設けない事で大空間を演出。当然快適に過ごせる様に空調・換気等を適切に計画・配置する。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>ホームセンターという用途上売場部分が大空間になる為、ほぼ窓の配置に限られる事からガラス面開口部を最低限に抑えられ熱負荷さらに騒音及び遮音等への対策にもなる。また、窓による明かりが少ない分調光照明にす</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>売場面積が広い天井を高くし大空間を演出。大空間の為間仕切壁がほとんどなく用途上給排水設備は少なく、電気・換気・空調・消防設備が主となるため天井配管となり、簡単に取外し可能な天井材料にしメンテナンスをしや</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>駐車台数の敷地内での確保出来る限る試みているが隣接地も併せてモール敷地となっていることから敷地全体で駐車場を確保している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>空調を全て高効率機器にしている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>衛生器具を省エネ型にしている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>建物をオール電化にして環境への配慮をしている他、道路から建物が出る限り離れることで道路からみえる圧迫感を抑えている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0162

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)カインズ交野店					
		建設地	大阪府交野市星田北二丁目					
		用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				4.1	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				1.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								